

(様式第3号)

津山市議会出前懇談会開催結果報告書

令和6年2月8日

津山市議会議長 様

出席議員代表
報 告 者

金 田 稔 久
寺坂典子・広谷桂子

津山市議会出前懇談会を下記のとおり開催しましたので報告します。

記

開 催 日 時	令和6年2月4日(日) 午前9時30分 ~ 午前11時00分
開 催 場 所	中央公民館
議 題	市政全般について
参加団体名	楽しい住民自治研究会 8名
出席議員	金田稔久、河村美典、寺坂典子、広谷桂子、三浦ひらく
懇 談 内 容	1. 開会 ・ 金田稔久委員長挨拶 ・ 参加者代表挨拶 ・ 出席者自己紹介 2. 総務文教委員会の直近の審議内容、課題について説明 ・ 9月、12月議会の内容、また、決算審議について説明 ・ 市民プールの建設について →公認プールの場合約20億円の予算が必要、現在の場所に建替え予定であることなど説明。 ・ 過小規模校について

→久米方面などで児童数の減少により複式学級ができ、過少規模校となっている。教育委員会から地域での説明会を開催していることを説明。

- ・美作大学公立化の要望についても所管の問題である事を説明

3. 懇談・意見交換

・投票率が低く、選挙制度として何とかしないといけない。投票率を上げることをしてほしい。

・選挙公報が新聞の折り込みとして配布されているのは、新聞を購読していない方に届かない。市民の手元に届くようにしてほしい。

・主権者教育の充実を図ってほしい。

・障害者支援について、支援員の代員確保をしてほしい。賃金が岡山市と津山市では違いすぎるので同等にしてほしい。(岡山市 1,606 円、津山市 1,090 円)

・公園のトイレで使用できないトイレがあり、整備をお願いしたい。

4. まとめ

参加者は、市政に対して深く関心を持たれている方々で、顔を合わせてご意見を伺うことができありがたかった。

選挙の投票率の低さの問題意識を共有することができたが、簡単に解決する方法はない。主権者教育が重要とのご意見も頂戴した。今後も市民と双方向での意見交換が必要だと感じた。